自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

【令和　7　年度評価】
法人名：メディカル・ケア・サービス株式会社
事業所名（事業所番号）：愛の家グループホームいわき下荒川
所在地：　福島県いわき市平下荒川字諏訪下 44-1
代表者：　山本　教雄
管理者：　柿崎　洋子
運営推進会議を活用した事業所の評価日：　令和８年３月９日
出席者：　地域包括支援センター　藁谷裕子様　下荒川区長　小松　真一様
屋中　祐子　渡部　千晶　大谷　忍　　ご利用者　能戸　ツカ様

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
Ⅰ.理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	意思を尊重し、温かく笑顔あふれるホームを目標に掲げ、ご利用者やご家族に愛されるホームを目指している。認知症ケアに関して、お客様の立場に立ちより良い生活を追究していけるよう真剣に取り組んでいる。			法人の理念を基に、あるべき姿を全員で話し合い、どうすれば実現できるかを考え目標を作成している。朝礼時に唱和し、研修時に理念の確認を行っている。笑顔で対話し、日常生活を通じて、利用者の要望に応えられるよう職員が常に利用者目線で考えている。
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	近隣の保育園の園児にハロウィン仕様に作成したジャイアントカボチャをプレゼント。諏訪原神社の子供神輿の来訪。また下荒川諏訪下隣組に入り、地域行事へ参加している。	職員と共に、回覧板や地域行事に参加することなどを通して、日常的に地域と交流している。		事業所の夏祭り、クリスマス会、避難訓練、防災訓練等、地域、家族の方々に参加してもらっている。
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的（1回/2か月）に開催し、下荒川区長や平包括センター、ご家族の方また、ご利用者に出席していただき、意見や助言をいただいている。	運営推進会議を開催して外部の意見や助言を運営に活かしている。		家族会への参加や地域活動への積極的な参加取り組みの要望をもらっている。いただいた意見や要望を運営に生かせるよう取り組んでいる。
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている (B) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	必要に応じて、市町村担当窓口に訪問している。市町村主催の研修には積極的に参加し、ケアの質の向上に努めている。また市町村からの調査やその他の依頼については協力している。	必要に応じて、行政機関との連携を図っている。		介護報酬の加算や日々の運営に関する相談。運営推進会議に関しての助言をもらうなど、日常的に連絡・相談をしている。また、加算に関する情報、民間のイベントや地域の会議の協賛など、民官一体の地域づくりをしてほしいと考えている。

5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束や不適切なケアの研修を2か月に1回実施している。毎月ケアのチェックを行っている。身体拘束廃止委員会を発足し、3か月に1回委員会を開催しホーム内の施錠を行わないケアを実践している。		(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束が高齢者虐待に該当する行為として考え、身体拘束はしないことを原則にしている。事業所で、身体拘束が行われる事は、被拘束者の権利が侵害される事と考えている。身体拘束に代わる介護方法の模索を計画的に進めている。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束や不適切なケアの研修を2か月に1回実施。毎月ケアのチェックを行ってる。社内のコンプライアンス委員会による社内けん責の告知を行っている。身体拘束廃止委員会を発足し、3か月に1回委員会を開催しホーム内の施錠を行わないケアを実践している。		(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束や不適切なケアの研修を2か月に1回実施。毎月ケアのチェックを行っている。社内のコンプライアンス委員会による社内けん責の告知を行っている。身体拘束廃止委員会を発足し、3か月に1回委員会を開催しホーム内の施錠を行わないケアを実践している。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	認知症介護実践者研修の参加や、その他の参加したい研修等は、積極的に参加促進している。また、ホーム内での研修を実施している。			認知症介護実践者研修の参加や、その他の研修への参加、ホーム内での研修を実施しています。
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居契約の際、重要事項説明書や契約書の内容を十分に説明し、理解納得して頂いている。			入居契約の際、重要事項説明書や契約書の内容を十分に説明し、理解納得していただいている。
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族来所時は生活面、体調面を伝え、要望、意見等を伺い、それらに沿えるよう体制を整えている。また、ご家族に本社で行っているCSアンケートを基に意見を反映している。		A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族との面会や、ZOOMの使い方について、意見や要望を貰っている。玄関先に意見箱を設置し、定期的なアンケート調査を行い、意見を出してもらうようにしている。いただいた意見や要望は、ユニット会議、全体会議、運営推進会議で情報を共有するようにしている。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	全体会議、ユニットリーダー会議、ユニット会議でスタッフの意見を運営に反映している。また日常的に豊富な対話により相互理解を深めている。			ユニットの人員配置、教育、環境整備、行事、感染症対策に関してして意見や提案が出されている。人員は入居者の状況に応じて適切な配置になり、スタッフによる研修実施、定期的な環境整備の日の設定、季節ごとの行事などに反映・改善されている。
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	キャリアパス制度を活用し定期面談を実施3, 6, 9, 12月にスタッフとのヒヤリング及び評価を行い、職員一人一人の悩みや、目標等を聞く機会を設けている。		(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	キャリアパス制度を活用し定期面談を実施3, 6, 9, 12月にスタッフとのヒヤリング及び評価を行い、職員一人一人の悩みや、目標等を聞く機会を設けている。

12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年間計画を作成し、各自に合った研修を実施している。外部研修や社内研修、エリアでの研修に参加している。資格取得に該当するスタッフがいる場合は、積極的な働きかけを行っている。		(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年間計画を作成し、各自に合った研修を実施している。外部研修や社内研修、エリアでの研修に参加している。資格支援制度や資格手当により職員のやる気、スキルアップを図る。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	認知症介護研修やグループホーム協議会を通じて他事業所や同業者との交流を図っている。			認知症介護研修やグループホーム協議会を通じて他事業所や同業者との交流を図っている。
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人様と馴染みの関係を築き、意思決定の尊重、安心して生活できる環境を大切にている。			ご本人様と馴染みの関係を築き、共に意思を尊重しあえる関係を築いている。
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人のこれまでの考え、地域との継続した関係づくりや人とのつながりを途切れないように大事に考えている。	ご本人、ご家族の希望を把握して取り組みをしている。		お盆やお彼岸に家族と墓参りや自宅の様子を見に行くなど、一人ひとりの生活習慣を大切にしている。昔よく行った、自宅近くの桜の花見ドライブ、懐かしい阿弥陀堂へ行く等、利用者の大切な場所と人との関係継続を支援している。
Ⅱ．その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人一人の個性を大切にし、その方にとって何が大切かを考え、パーソンセンタードケアを実施している。			日々のかかわりの中での声掛けや表情から思いを推測し、意向の把握に努めている。家族や親戚、知人の来訪時に、これまでの暮らしぶりを聞いている。嗜好品や行きたい場所、着たい服や食べたいもの等出来る限り実現させている。
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人・ご家族と話し合い、現状に即した介護計画を作成しご満足いただけるように配慮している。また定期的なモニタリングを実施し担当者会議を実施し情報の共有を行っている。	ご本人、ご家族と施設職員、医療機関と連携を取り支援している。	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族との会話の中から定期的なモニタリングし担当者会議を実施し、計画作成担当者とスタッフが中心になり、利用者・家族・主治医と話し合い、より良い日常生活に繋がる計画作りを行っている。状態変化に応じ、医師と相談し本人・家族と話し合い臨機応変に見直している
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護計画に沿って、生活の様子を記録し職員間で共有し、その方に沿ったケアに反映できるように心がけている。		(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護計画に沿って、生活の様子を記録し職員間で共有し、その方に沿ったケアに反映できるように心がけている。

19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	通院など可能な限りスタッフが同行し、ご本人やご家族の不安や負担をできる限り軽減できるように努めている。健康で安心して生活ができるように、医療連携・他事業所との連携体制を整えている。	ご家族も以前とは違い、働いている方がほとんどのため、出来る限りスタッフが同行しご家族の負担を軽減している。また、ご本人の状況に応じた柔軟な対応をしている。		通院など可能な限りスタッフが同行し、ご本人やご家族の不安や負担をできる限り軽減できるように努めている。健康で安心して生活ができるように、医療連携・他事業所との連携体制を整えている。
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域に根差したホームつくりを目標とし、様々な形で地域活動に参加できるように働きかけている。ホームに入居しても地域へ貢献できる活動を実施している。	秋祭りの子供神輿の来訪等、コロナ化で出来なかった活動が、少しずつ増えている。地域の行事に積極的に関わる努力を継続して活動を実施している。		地域に根差したホームつくりを目標とし、様々な形で地域活動に参加できるように働きかけている。ホームに入居しても地域へ貢献できる活動を実施している。
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	協力医療機関より【2 回/月】訪問して頂き、ホームドクターとしての役割を担っていただき安心できる医療が提供されている。			家族の要望により主治医を変更するときは、訪問診療が可能な病院を提案している。訪問診療が必要ないときは、通院となっている。主治医以外の通院は家族対応となっているが、家族の都合で職スタッフが通院介助し、受診結果は電話,FAX で知らせている。
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	医療機関との連携が保てるように、随時情報交換し、状況にあった支援ができるようにしている。		(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	医療機関との連携が保てるように、随時情報交換し、状況にあった支援ができるようにしている。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前から重度化した場合における指針、終末期の在り方についてご家族と話し合いをして、受け入れてもらっている。協力機関とも情報を共有し支援体制を整えている。		(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前から重度化した場合における指針、終末期の在り方についてご家族と話し合いをして、受け入れてもらっている。協力機関とも情報を共有し支援体制を整えている。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	全職員が普通救命講習を受講し、緊急時の対応についての知識習得(AED・心肺蘇生法)に取り組んでいる。定期的にホーム内での研修を実施している。			社内研修において全職員が普通救命講習を受講し、緊急時の対応についての知識習得に取り組んでいる。定期的にホーム内での研修を実施している。
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年 2 回以上の避難訓練の実施。その都度出た問題点を検証し次に活かしていけるように安全管理に努めている。災害時の緊急備品を整備している。	洪水時の避難地域に指定されているため、洪水避難計画書を行政に提出している。定期的な避難訓練を行い、災害時の対応について対策を図っている。	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年 2 回以上の避難訓練の実施。その都度出た問題点を検証し次に活かしていけるように安全管理に努めている。災害時の緊急備品を整備している。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個人を尊重し、個々にあった対応を心がけている。プライバシーに配慮し、異性の介助を好まない方は、同性介助を実施している。		(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個人を尊重し、個々にあった対応を心がけている。プライバシーに配慮し、異性の介助を好まない方は、同性介助を実施している。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様の希望があれば、ドライブや買い物等に出かけ、毎日がご本人にとって充実した一日になるよう支援している。			利用者様の希望があれば、ドライブや買い物等に出かけ、毎日がご本人にとって充実した一日になるよう支援している。
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者一人一人の嗜好を考え、できるだけ旬な食材を使い季節感を感じてもらえるような食事の提供、見た目にも工夫し提供している。一緒に調理や片付けを行い、イベント食や宅配の利用なども行っている。		(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者一人一人の嗜好を考え、できるだけ旬な食材を使い季節感を感じてもらえるような食事の提供、見た目にも工夫し提供している。一緒に調理や片付けを行い、イベント食や宅配の利用なども行っている。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理栄養士が栄養バランスや季節に応じた献立を作成している。また、自立支援ケアを行っており、個々の必要水分量・タンパク質を積極的に取り入れる食事を提供している。			自立支援ケアを実施1日の水分量、摂取カロリーをデータ化し管理している。
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一日3回の口腔ケアを実施。一人一人に合わせて実施している。歯科医師、歯科衛生士の指導の下、ご利用者様の健康管理に努めている。		(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一日3回の口腔ケアを実施。一人一人に合わせて実施している。歯科医師、歯科衛生士の指導の下、ご利用者様の健康管理に努めている。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人一人の排泄パターンを把握し、必要である場合に限り、排泄介助を行っている。又、排泄のサインを見逃さず、プライバシーに配慮した、排泄介助を行っている。		(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自立支援ケア(水分量・運動)を実施。薬に依存せず、自然排便ができるように取り組んでいる。また、介助を要する方でも出来る範囲でトイレに座っていただき、排泄が行えるよう支援している。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個人の希望があれば夜間(夕方)入浴を実施。時間などをきめず、本人の希望に沿って提供している。			全員ではないが、ご利用者様の希望時間やタイミングに合わせ個々に沿った支援をしている。
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息が出来、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その方一人一人の就寝時間や起床時間に合わせ対応している。又、その方にあった寝具を使用することにより、安全や安眠の確保を行っている。			その方一人一人の就寝時間や起床時間に合わせ対応している。又、その方にあった寝具を使用することにより、安全や安眠の確保を行っている。

34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬剤師による訪問薬剤管理指導を導入し、薬のセッティングや医師との連携を取って頂き、安全な服薬管理を行っている。		(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬剤師による訪問薬剤管理指導を導入し薬のセッティング。向精神薬に対しては、慎重に対応している。医師との連携を取り安全な服薬管理を行っている。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その方の持っている能力に合わせ、できることを行っていただいている。洗濯や調理、掃除、趣味活動などを行っていただき、その方に役割や生きがいを持って生活して頂いている。	それぞれの状況に合わせた役割や楽しみごとに参加している。		その方の持っている能力に合わせ、できることを行っていただいている。洗濯や調理、掃除、趣味活動などを行っていただき、その方に役割や生きがいを持って生活して頂いている。
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の散歩や買い物など日常的に外出できるように支援している。またドライブや行事での外出など行っている。	それぞれの状況に合わせて、日常的に買い物や行事等に外出できるように支援している。		日々の散歩や買い物など日常的に外出できるように支援している。またドライブや行事での外出などを行っている。
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持し、使えるように支援している	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	近くのスーパー等に同行し、本人が買い物できるように支援している。また、訪問販売のお誘いを受け、隣接するデイサービスの駐車場で買い物支援もしている。			近くのスーパーや隣のデイサービスに来ている訪問販売に誘っていただき可能な限り実施している。
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族様の了承を得て、ご希望に応じ自由にやり取りできるように支援している。またZOOMなども活用している。			ご家族様の了承を得て、ご希望に応じ自由にやり取りできるように支援している。またZOOMなども活用している。
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ホーム内で季節感を味わえるように季節に合った装飾をご利用者とともに作成し、居室や共同スペースの清潔保持と過ごしやすい快適な温度調整・湿度設定を行っている。また、転倒リスクを考え配置、動線等安全性を考慮している。		(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ホーム内で季節感を味わえるように季節に合った装飾をし、居室や共同スペースの清潔保持と過ごしやすい快適な温度調整・湿度設定を行っている。また、転倒リスクを考え配置、動線等安全性を考慮している。
Ⅳ. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の思いを尊重し、食べ物や飲み物、本人の欲しいものなどがある場合は一緒に買い物に出かけ楽しむ。お酒やタバコ等、本人が望むことなどを自己決定できるように働きかけている。			本人の思いを尊重し、食べ物や飲み物、本人の欲しいものなどがある場合は一緒に買い物に出かけ楽しむ。お酒やタバコ等、本人が望むことなどを自己決定できるように働きかけている。

41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様の希望があれば、ドライブや買い物等に出かけ、毎日がご本人にとって充実した一日になるよう支援している。			利用者様の希望があれば、ドライブや買い物等に出かけ、毎日がご本人にとって充実した一日になるよう支援している。
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の関りでご本人との良好な関係を構築し、その方の些細な変化に気づくように努めている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の関りでご本人との良好な関係を構築し、その方の些細な変化（バイタルサイン、表情、行動）に気づくように努めている。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人一人の個性を大切にし、その方にとって何が大切かを考え、パーソンセンタードケアを実施している。			一人一人の個性を大切にし、その方にとって何が大切かを考え、パーソンセンタードケアを実施している。
44		本人は、自分の馴染みの物や、大切にしているものを、身近（自室等）に持つことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時にご家族へ伝え持参いただき、本人にとって大切な物、馴染みの物に囲まれ生活していただいている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時にご家族へ伝え持参いただき、本人にとって大切な物、馴染みの物に囲まれ生活していただいている。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催（祭）事に参加することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の希望があれば、ドライブや買い物等に出かけ、毎日がご本人にとって充実した一日になるよう支援している。	ご本人の希望や状態に応じた戸外活動に参加している。		利用者の希望があれば、ドライブや買い物等に出かけ、毎日がご本人にとって充実した一日になるよう支援している。
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	人の思いを尊重し、本人が望むことなどを自己決定できるように働きかけている。			人の思いを尊重し、本人が望むことなどを自己決定できるように働きかけている。
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設内でのご自身の役割があり、生き生きと過ごされスタッフやご入居者同士、会話を楽しんでいる。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設内でのご自身の役割があり、生き生きと過ごされスタッフや入居者様同士、会話を楽しんでいる。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わる機会や交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	回覧板の手渡しや、地域活動の参加等、それぞれに交流ができるように配慮している。	地域活動や運営推進会議への参加ができている。		回覧板の手渡しや、地域活動の参加等、それぞれに交流ができるように配慮している。
49	総合	本人は、このGHにいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域との協力・連携を大切に考え、地域の行事に積極的に参加し、避難訓練や事業所の行事に参加を呼び掛け、事業所を知って貰うようにするなど、地域密着型介護サービスの役割を理解してい	地域住民との関りを積極的に行い、施設での役割や楽しみを持つなど、ご本人が安心して生活できる様に支援を行っている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域との協力・連携を大切に考え、地域の行事に積極的に参加し、避難訓練や事業所の行事に参加を呼び掛け、事業所を知って貰うようにするなど、地域密着型介護サービスの役割を理解している。

				る。 管理者はスタッフとの連携を図り、スタッフの意見や要望を事業所運営に大切なことと考え、スタッフの自主的な活動や取り組みが活発になっている。			管理者はスタッフとの連携を図り、スタッフの意見や要望を事業所運営に大切なことと考え、スタッフの自主的な活動や取り組みが活発になっている。

別紙2

事業所名：　愛の家グループホームいわき下荒川

作成日：2026年3月10日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	9	コロナ禍で家族会が実施出来ていない。 第5類になってからも再開できていないため、早期再開をする。	夏祭り等に焦点を合わせ実施する。	夏祭りの実施計画中のため、同時開催をする。	6ヶ月
2	25	火災や水害等の災害を想定し、避難訓練を実施しているが、地域の方に参加して頂けていない。	隣接する施設に避難訓練時の参加を呼び掛ける。	隣接する施設との話し合いの場を設け、助け合いが出来る状態を確保する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。